

玄武岩の玄さんが賢いテーマも柔らかく解説

豊岡のここには目じゃ！ 51

スマート農業ってどんな農業？



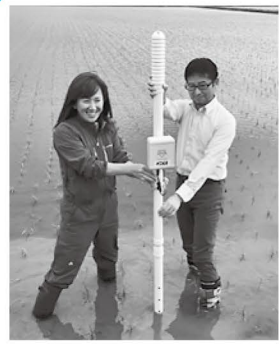
コウノトリ育む農法と普通の農法のお米の作り方が、何が違うの？

コウノトリの餌になる生き物を増やす取り組みをすることが、一番の違いじゃな。

へえ。どんなことをするの？

田植えをしたら、雑草が大きいならんよう水を深くあぐして、オタマジヤクシがカエルになるまで、長やあぐこともうりせんんで、農家は毎日、朝早くうから田んぼ見に行つとんなるんだで。

わあ。すごい手間が掛かるんだね。なんとかできないの？



▲田んぼにセンサーを設置

最先端の技術を使って、省力化する農業を「スマート農業」というんじやが、豊岡市と携帯電話会社のKDDIで話し合いをして、田んぼにセンサーを設置することにしたんじや。

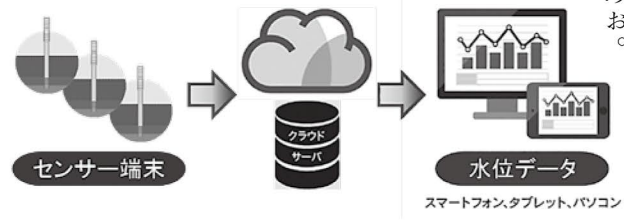
1時間おきに、田んぼの水の深さが、携帯電話の電波で送られて、スマートフォンで見られるんじや。水が浅あなつたら、メールで教えてくれるしけえ、毎朝田んぼを回らんでようなたつて喜んでんたつたわ。

他にもスマート農業の取り組みはあるの？

人工衛星からの電波を利用して、手を離しても真つすぐに走る田植機を買った農家もおんなるし、衛星写真を使って、田んぼの管理をしとんなる農家もおんなるで。

スマート農業はこれからどうなるの？

ちよつと前に自動運転トラクターのテレビドラマがあつてわしも毎週かかさず見ておつたわ。国も今年から全国で実験を始めなつたし、ドローンが飛び回る日も近いのお。これから、農業でできる人がだんだん少なあなつてくるしけえ、若いもんがスマート農業を見て、農業したあなつてくれたら、わしもうれしいのお。



▲田んぼの水の深さがスマートフォンに